

青少年指導員の活動にクローズアップ！

放課後かまくらっ子

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

広がる活躍の場！！

鎌倉市青少年指導員連絡協議会では「放課後かまくらっ子」の中の活動の1つとして「ディスクゴルフ」を実施しております。

ディスクゴルフとはゴルフボールではなく、ディスク（円盤）をキャッチャーと呼ばれるゴールに向かって投げ入れてスコアを競い合うゲームです。子ども達はこの競技をプレイすることにより、お互いのプレイを励まし合ったり、ディスクの上手な投げ方を友達にアドバイスしたり、またルールに従ってゲームを楽しむ事などを経験します。新型コロナウイルスの影響により子ども達が体を動かして遊ぶ機会は激減しておりますが、「放課後かまくらっ子」(*)で元

気に遊んでいる子ども達の姿を見ると溜まったエネルギーを十分に発散できているように感じます。

子ども達のまわりでは現在オンラインによる授業やゲームが多々取り入れられておりますが、人と人が直接触れあうことができるオフラインの活動が子ども達の成長に繋がっていることを痛感させられます。



※ディスクゴルフの様子

※放課後かまくらっ子とは、全ての児童が放課後の時間を安全・安心に過ごすことができ、多様な体験・活動を行うことができる事業です。

【第4回】事務局が行く

ちょっと気になる収録現場！「第3回青少年指導員研修会」

神奈川県青少年指導員機関紙「つばさ」事務局

令和3年度の青少年指導員研修会は、収録での開催と聞き、第3回青少年指導員研修会の収録現場となる横浜市西区の紅葉ヶ丘にある県立青少年センターにお邪魔しました。



●関係者に見守られながらの収録

この日の収録は、①2週間前からの健康チェック表の提出、②朝夕の検温、③空間の消毒、④使い捨て手袋の活用で感染者ゼロの野外教育事業所ワンパク大学代表三好利和先生による「自然体験活動におけるリスクマネジメント」。

自然体験活動におけるリスクマネジメントは、企画段階でのリスクの要因となるハザードをあらかじめ見つけ出しているか。そして、活動スタート後は、ハザー

ド（リスク要因の）コントロールができなくなっている状態を見逃さないことが、重要であるとのことです。

なにかと、楽しいから、喜んでくれるからといった気持ちから活動が企画されることが多い中、改めてリスクコントロールをする大切さを教えていただけた興味深い講演でした。



●「体験活動は不要不急な行動ではない！」と語る三好先生

野外教育事業所ワンパク大学では、新型コロナウイルス対応ガイドラインをホームページに公開しています。

URL：<https://wanpakudaigaku.jp/guideline-for-covid-19/>

☆今年度の青少年指導員研修会で御講演いただいた講師を御紹介

第1回青少年指導員研修会

令和3年6月1日講演

認定NPO法人オーシャンファミリー
海洋自然体験センター代表
海野 義明 氏



第2回青少年指導員研修会

令和3年9月29日講演

認定NPO法人湘南自然学校
チーフディレクター
原田 順一 氏

